



姿川中学校だより

第2号
令和2年6月1日
発行責任者 田中芳浩



【令和2年度 学校スローガン】未来に向け、自主・垂範・創造 そして思いやり

「姿川中学校」ホームページもぜひご覧ください。上記QRコードをご活用ください。

新緑の候 《学校再開》

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、昨年度3月より学校の臨時休校が続いておりましたが、本県においては、緊急事態宣言が5月15日に、25日には全ての都道府県において解除されました。そして、本市においては、本日より学校再開となりました。

5月に入り、3密を避けながら、様々な形で分散登校を実施し、学習課題の確認や解説、質問の場を設けてきました。分散登校をしてきた生徒たちの様子を見ていても、一人一人が、3密を意識した行動がしっかりとれていました。

まだまだ、完全な終息という状態ではありませんが、新しい生活様式のもと、少しずつ学校生活を取り戻していきたいと思えます。

学校再開に当たっての留意点等については、既に別紙「6月からの学校再開の対応について（5月27日）」や右図のプリント、「学校再開時の学校生活の心得」等でお知らせのとおりですのでご一読願います。

また、今後の状況により予定が変更となることがあります。その際には、随時メール配信やホームページにてお知らせしてまいります。引き続き、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

生徒の皆さん、保護者の皆様、感染防止にご協力ください。 2020.5.27 姿川中学校
※指示があるまで体育着での登校です。

検温して、結果を用紙に書きます
マスクをする
ハンカチを持つ
体調が悪い時は、家にいます
元気になってから登校してね

平熱で 元気なら 学校に GO !

教室に入るとき、アルコール消毒をします。
読書前に体温測定用紙を、所定の場所に提出します。

学校生活
こまめに石けんで手を洗います。トイレの後 食事の前後 外出後
物の貸し借りはしません。
3密を避ける生活を心がけましょう。

窓を開け換気をします 学習・給食は前向きで 人との距離を保とう
長袖体育着で体温調節 大声、内結話、じゃれあい禁止

給食後の歯みがきは、歯磨き粉をつけずに「からみがき」で行います。
おそうじをしっかりとします。

下校
だらだらおしゃべりせず、まっすぐ帰りましょう。
手洗いうがいをしましょう。
体育着は洗濯しましょう。
歯みがきして、早めに寝ましょう。

***** 生徒の皆さんへ *****

3か月間の臨時休業の間、生徒の皆さんは、不要不急の外出を避け、感染の拡大防止に努めてくれました。皆さんが、本当によく頑張ったことで、学校を再開することができます。しかし、完全に安心できる状態には至っておらず、3密を避けるなど注意をしながらの新しい生活様式でのスタートとなります。また、様々な行事等も中止・変更せざるを得ない状況にあります。

皆さんの中学校生活の思い出の1ページになるはずの様々な行事や活動が制限されてしまうことに、先生方も心を痛めております。諸行事を楽しみにしていたり、部活動において大会・コンクールを目標として頑張っていたりした皆さんの気持ちを考えると本当につらいです。毎年できていたことが、今年は実施してあげることができず、本当に申し訳なく思います。今日から学校が再開しますが、可能な限り皆さんが充実感や達成感を味わえるよう、先生方も知恵を絞って取り組んでいきたいと思えます。

学校が再開となりましたが、健康が第一。可能な感染予防対策をし、充実した学校生活を送れるよう、「チーム姿中」一丸になって助け合い、優しさのあふれる学校にしていきたいと思います。

《 令和2年度 学校経営について 》

学校教育目標	学ぶ心	豊かな心	助け合う心
目指す学校像	目指す生徒像		目指す教師像
・文武両道にたけ 活気にあふれる学校 ・地域に根ざした学校 (地域とともにある学校)	・目標に向かって 意欲的に取り組む生徒 ・思いやりのある生徒		・愛と情熱をもって 生徒と向き合う教師 ・使命感があり 自ら範を示す教師

【学校経営の理念】 一生徒が生きる一

これからの社会を生き抜く生徒一人一人の確かな成長のためには、学習がよく分かる喜び、自分の役割が分かり居がいのある喜び、友達や先生と心が通い合う喜びを味わわせること、さらに学んだことをもとに課題を解決する力や創造する力を身につけさせることが大切であると考えます。そのためには、本校の伝統と校風を受け継ぎつつ、全ての教職員が組織の一員としての自覚を持ち、個々の能力を発揮するとともに、互いに研鑽し合い、同一歩調で、よりよい指導を行っていくことが不可欠であります。また、保護者・地域の方々にとっても、学校が安心感のもてる場所であるとともに、学校に積極的に関わっていただくことで、保護者・地域の方々を持つ力を十分に発揮できる場であることが必要です。そこで、「生徒が生きる」ための教育活動を推進していくために、学校・保護者・地域の連携を強化し、

「教師が生きる」「保護者が生きる」「地域が生きる」
学校づくりを目指します。



【今年度の重点（学校運営）】

- ① 帰属意識や規範意識を高め、互いが協力し合い、思いやりと居がいのある学級集団を育成する。
- ② 生徒の自主的・主体的な活動を助長し、自己肯定感や自己有用感を育てる活動を推進する。
- ③ 「努力を認める」「達成状況を褒める」「次に向けて励ます」(認めて・褒めて・励まして)の3指導を実践する。
- ④ 新学習指導要領の移行期間における対応と教員の授業力向上に努める。(知的好奇心をある魅力ある授業展開の工夫)
- ⑤ これからの社会を生き抜く生徒が、様々な課題と積極的に向き合い、課題に対し見通しをもって考え、他者と協働し解を導き出す力(創造する力)を育成する。

いじめ防止基本方針

「いじめは決して許されない行為である」との認識の下、いじめの未然防止の取り組みの充実と早期発見・早期対応の徹底に努めているところであります。方針の詳細については、学校ホームページをご覧ください。

体罰のない明るく風通しのよい学校を！

「体罰は生徒の体や心を傷つける人権侵害行為である」との考えの下、生徒一人一人を大切に、力に頼らない指導(人権に配慮した指導・生徒理解に基づいた指導・教育上必要な場合には、厳しさをもって毅然とした指導)をしてまいります。(別紙参照)

※いじめ・体罰等をはじめ、何か気になることがあれば、遠慮なく学校までご相談ください。

【お知らせ】

令和2年度 教科書展示会の開催について

教科書展示会は、教育関係者の教科書研究に資するとともに、一般公開を通じて、地域住民等の多くの方々に認識の機会を提供し、教科書に対する関心を高めることを目的に毎年開催されます。

1 日時 令和2年6月12日(金)～7月3日(金) 午前9時～午後5時

ただし、土曜日・日曜日は展示を行いません。

2 会場 (小学校、中学校、特別支援学校用教科書展示) 栃木県庁河内庁舎B棟2階研修室

